

すみだ | Future Vision of SUMIDA  
Urban Design with Universities.

# 大学のあるまちづくり 未来ビジョン



キャンパスのように  
まちをつくり、  
まちのように  
キャンパスをつかう

# すみだ 大学のあるまちづくり 未来ビジョン

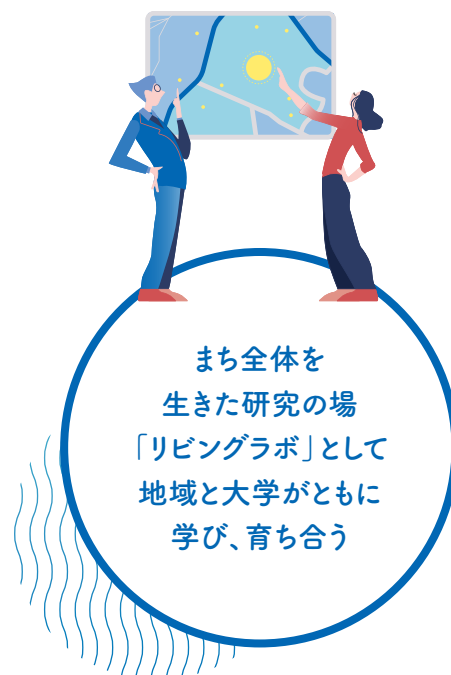
## GRAND CONCEPT

キャンパスのように

まちをつくり、

まちのように

キャンパスをつかう



## 未来ビジョンとは？

東京23区で唯一大学がなかった墨田区では、平成20年度に大学誘致を表明。以降「大学のあるまち」の実現に向けて誘致を進め、令和2年4月には、IU情報経営イノベーション専門職大学の開学、令和3年4月には、千葉大学墨田サテライトキャンパスの開設が実現しました。

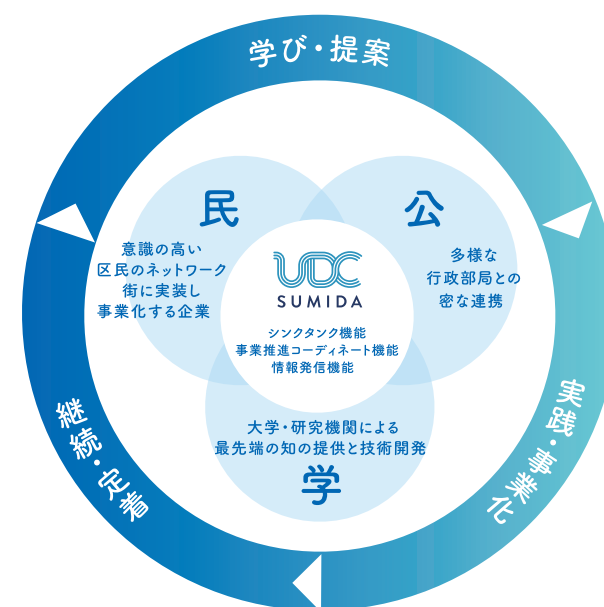
地域と2つの大学が協働して、社会のあらゆる課題の解決をめざす、すみだならではの「大学のあるまちづくり」を推進するために、墨田区・大学・区内関係団体等で構成するUDCすみだを中心に「すみだ 大学のあるまちづくり

未来ビジョン」の策定を進めています。

グランドコンセプトを上位の概念とし、10の目標、すみだ100計(100のプロジェクト)で構成される未来ビジョンは、公・民・学のそれぞれが主体者として連携し、いまと向き合い、これからの志向する計画です。策定後も恒常的なものとするのではなく、行政計画と平行な関係性をもちながら、社会環境の変化に柔軟に対応する継続性かつフレキシビリティのある運用をめざしています。

## 公・民・学連携

公・民・学が連携する  
持続可能な運用システム



## エリア

「公・民・学」の連携による「大学のあるまちづくり」を文花地区をコアエリアに、中長期的視点では、墨田区全域、さらには隣接する区と連携して展開していきます。



## 未来ビジョン策定委員会

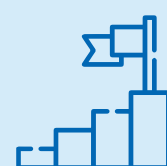
墨田区／千葉大学／IU 情報経営イノベーション専門職大学／東京商工会議所 墨田支部／東武鉄道／UR都市機構／東京東信用金庫／墨田まちづくり公社

## 未来ビジョンの基本的な体系



### グランドコンセプト

公・民・学の連携により実現する「すみだ」らしい大学のあるまちづくりの将来的なありたい姿、実現したい状態への総合的な考え方



### 10の目標

グランドコンセプト実現のため主要なテーマ



### すみだ100計 (100のプロジェクト)

それぞれの目標に即した、具体的な施策(アクション)

## 大学のあるまちづくりで大切にすること

### POINT 1 誰にでも優しいまち

あらゆるサービスや環境、仕組みにおいて、障害の有無や年齢、性別、人種にかかわらず、たくさんの人々が生きやすいようにデザインする考え方を大切にします。



### POINT 2 共創と継続のまち

区民・社会を中心に据えて、ものづくり・サービス・政策等をつくり出すイノベーション創出を推進する「リビングラボ」の考え方を大切にします。



### POINT 3 持続可能なまち

国際社会共通の目標であるSDGsの考え方をもとに、環境・社会・経済などを将来にわたって適切に維持・保全し、発展に貢献する取り組みを目指します。



### 01 エリアマネジメント



すみだに多くの若者が集い、住みたくなる、「職・住・学・遊」の調和のとれた環境を地域・大学・行政が一体となって整備していきます。

### 02 防災強靱化



木造密集地域が多く、また海拔ゼロメートル地帯であるすみだにおいて、大学のICT・建築・都市環境等の知見を活用し、安全な避難経路の設計や、空き家の解消等を通じて防災機能の強化を図っていきます。

### すみだ 大学のあるまちづくり 未来ビジョン

# 10の目標と考え方

グランドコンセプトを上位概念に10の分野で固有性のある目標を設定。  
公・民・学連携の多様なプロジェクトでその実現をめざします。

### 03 遊休資産の活用



閉館した旧すみだ中小企業センターを活用して千葉大学墨田サテライトキャンパスが誕生したように、公共・民間施設問わず、地域と大学の交流が生まれる空間を新たに創出します。

### 04 産業振興



ものづくり企業が集積するすみだにおいて、大学が有するデザイン・ICTの知見を活用し、中小企業、商店街等が抱える課題解決を目指します。

### 05 健康づくり



高齢化が高まるすみだにおいて、暮らしているだけで健康になる仕組み・仕掛けづくりを、大学によるデータ分析や医学的知見を活用して実現します。

### 06 市民科学・人材育成



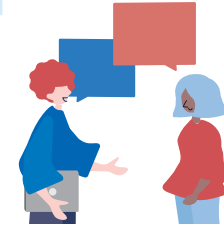
大学が有する先端知を地域に還元し、生涯学習として区民が学ぶ場を日常的に提供します。また、大学と行政が連携してまちづくりの担い手を育成し、公・民・学連携を一層推進していきます。

### 07 環境問題・持続可能性



すみだゼロカーボンシティ2050宣言に基づき、2050年二酸化炭素排出実質ゼロの実現に向けて、環境を始めとした大学の知見を積極的に活用し、公・民・学連携で脱炭素社会の実現に向けたまちづくりを進めます。

### 08 国際都市



すみだの歴史・文化・産業について、大学ならではの視点でその魅力を再発見し、世界に向けて発信することで、多様な人材や投資を惹きつけ、国際文化観光都市すみだを実現します。

### 09 都市空間の質向上



公園・水辺空間など、既存の公共空間に対し、大学のデザイン・建築・ランドスケープなどの知見を活用し、魅力あるウォークアブル空間を創出します。

### 10 都市型交通手段

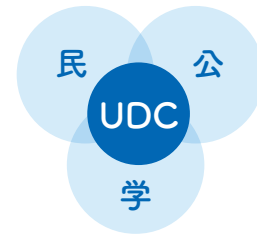


河川・細街路等が多いすみだにおいて、大学の先端知・ものづくり事業者との協働により、地域特性に応じたモビリティを導入します。

# UDCすみだについて

## UDCとは？

UDCとは、アーバンデザインセンター(Urban Design Center)の略称で「公・民・学」が連携するまちづくり組織として、構想対象エリアに拠点施設を構え、未来ビジョンの検討や都市空間のデザインマネジメント等のハード面、まちづくりの担い手育成や地域デザインプログラム等のソフト面、双方のアプローチから、総合的なまちづくりに取り組んでいます。



## UDCすみだとは？

UDCすみだは、墨田区が掲げる「大学のあるまちづくり」を一層強力に推進するために、各団体の協力・連携を継続して維持し、共に構想を推進していくためのプラットフォームとして、2021年4月に全国で23番目のUDCとして設立されました。「公」としての墨田区やまちづくり公社、「民」としての区民や墨田区に縁のある企業の方々、「学」としてのiU情報経営イノベーション専門職大学と千葉大学が、共同して墨田区のまちづくりのための企画・構想、連携・推進、情報発信などの役割を果たせるように活動しています。



## 墨田区(文花地区)に誕生した2つのキャンパス

墨田区内初の大学として、旧曳舟中学校・旧西吾嬬小学校跡地および旧すみだ中小企業センターに、2つの大学キャンパスを開設。隣接するあずま百樹園と大学キャンパスの屋外空間を一体的に整備し、地域に開かれたオープンなキャンパスとなることを計画しています。



**千葉大学 墨田サテライトキャンパス**  
デザイン／都市・建築／ランドスケープ／イメージング／予防医学



**iU情報経営イノベーション専門職大学**  
ICT／ビジネス／グローバルコミュニケーション



**アーバンデザインセンターすみだ**  
URBAN DESIGN CENTER SUMIDA

千葉大学 墨田サテライトキャンパス1階にオフィスがあります。  
「すみだ 大学のあるまちづくり 未来ビジョン」やUDCすみだの活動に興味がありましたら、ぜひお気軽にお問い合わせください。

### INFORMATION

〒131-0044 東京都墨田区文花1丁目19-1

info@udcsumida.jp

https://udcsumida.jp/

Twitter



facebook



YouTube



紹介ムービー  
公開中！

